川崎国際環境技術展



R8年11月11日・12日



環境技術展で当社の取り組みを発信

11月11日・12日に開催された「第19回川崎国際環境技術展」（カルッツかわさき）に出展し、床ワックスの剥離廃液を再資源化する「ワクスル」の取り組みを紹介しました。今回のテーマは「加速するサーキュラービジネス。共創のギアが、未来を動かす」。

130超の企業・団体が集まり、サーキュラーエコノミーを“理解”から“実践”へ進める場となりました。

出展の様子

テーマ「共創」と当社のつながり

資源リサイクル・サーキュラーエコノミーゾーンに出展し、CO2削減や廃棄物削減の取り組みをパネルで展示。“環境に優しい清掃技術”として次の点を訴求しました。

■ 清掃現場で資源が循環するビジネスを実践

■ 剥離廃液を現場で処理し、産業廃棄物とCO2を削減

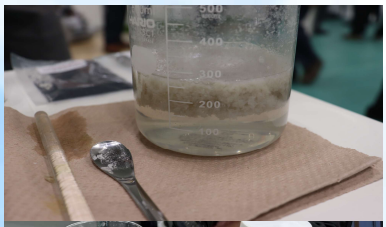


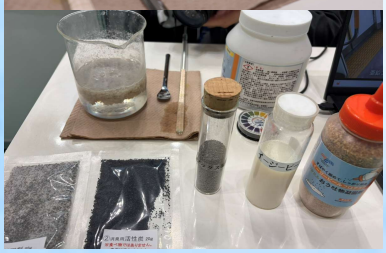


廃液を利用したリサイクル技術

「ワクスル・グリーンクリーニング」は、水研磨でワックスを剥離し、発生した廃液を回収・処理して、おう吐物凝固剤の原料として再利用します。凝固剤は清掃現場で迅速かつ衛生的に処理できるほか、非常用トイレにも使え、災害時の衛生対策にも活用できます。







おわりに

今回の出展では約50名程度の方にブースにお立ち寄りいただき、日々のビルメンテナンスの中で資源循環を実践する当社の技術が、サーキュラーエコノミーの“共創”を担う一つのギアになり得ることを改めて確認しました。

今後も環境負荷の低減と作業効率・安全性の両立を追求し、川崎から持続可能な社会の実現に貢献していきます。

和光産業株式会社